

令和5年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22096	事業名	市制施行20周年記念事業		評価分類	B1		
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他( )							
	施策体系	施策の大綱	05:市民力・地域力の活性化			予 算 科 目	会計	01:一般会計	
		基本施策	02:市民参画・交流活動の促進と協働の推進				款	02:総務費	
		施策の方向	02:市民交流・地域間交流の促進				項	01:総務管理費	
重点プロジェクト	-			目	01:一般管理費				
事業期間	R 5 年度	～	R 7 年度	主な根拠法令等	亀山市表彰条例				

担当部署	
部	政策部
課	広報秘書課 秘書G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	表彰条例において5年ごとの実施が規定される功労表彰及び特別表彰を行う必要がある。また、市制施行後、節目の年に市民とともに祝う事業を実施してきたことから、20周年においても市に対する愛着や誇りの醸成につながる記念事業を行う必要がある。	市民、市民活動団体、表彰対象者、本市に関わりのある人	市民や市民活動団体、本市に関わりのある人々と共に市制施行20周年を祝うことで、市に対する愛着や誇りが醸成され、まちづくりへの市民参画・交流が促進される。	市制施行20周年に向けた機運醸成のためのプレ事業、市制記念日当日の記念式典、年間を通して祝うための周年事業(他事業も含む)を実施する。 また、事業実施に当たっては、市民参画型とすることで市民の交流を図るとともに、市外の方にもPRすることで関係人口の創出にもつなげる。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画		○事業の計画、周年事業の検討	○事業の計画、周年事業の検討 ○プレ事業の実施 ○記念式典の開催 ○周年事業の実施	○周年事業の実施	
	活動実績 (計画通り実施できたか)		市勢要覧作成業務委託の契約を締結するとともに、カウントダウンスライドをはじめ市制施行20周年記念事業の検討を行い、事業スケジュールを含む計画を作成した。			
計画額	事業費		0千円	11,500千円	100千円	
	国・県支出金					
	地方債					
	その他					
決算額	事業費		0千円	11,500千円	100千円	
	国・県支出金					
	地方債					
	その他					
①期間内計画額(R4-7)		11,600千円	②期間外計画額(R8-)	0千円	①+②総計画額	11,600千円

(令和5年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	0千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	周年事業としての取組数	活動	取組	計画値 実績値			10	5
	記念式典の来場者数	成果	人	計画値 実績値			700	
				計画値 実績値				

進捗度合 (C)	評価理由
A	市勢要覧について、業務委託を締結し、作成の作業に着手した。市制施行20周年記念事業については、計画可能な事業の調査を行ったほか、カウントダウンスライドなどの企画・検討を行った。
計画どおり進んでいる	

事業の対象	事業の目的
市民、市民活動団体、表彰対象者、本市に関わりのある人	市民や市民活動団体、本市に関わりのある人々と共に市制施行20周年を祝うことで、市に対する愛着や誇りが醸成され、まちづくりへの市民参画・交流が促進される。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の進捗度合を踏まえた課題事項
	市全体で市制施行20周年の節目を祝う機運を醸成するとともに、市民のまちへの愛着、誇りの醸成及び市民交流の促進やまちの活性化につながる事業となるよう検討・計画する必要がある。

⑦ 事業の展開 (A)	方向性				
	継続(現状維持) 現状どおり事業を継続する				
	改善・見直し内容				
	<table border="1"> <tr> <th>令和6年度で対応する(した)もの</th> <th>令和7年度以降で対応するもの</th> </tr> <tr> <td>市制施行20周年記念式典を開催するほか、市勢要覧の作成、記念事業の実施に取り組む。また、令和7年度に実施する記念事業の検討を行う。</td> <td>令和6年度に決定した事業計画に沿って、記念事業を実施する。</td> </tr> </table>	令和6年度で対応する(した)もの	令和7年度以降で対応するもの	市制施行20周年記念式典を開催するほか、市勢要覧の作成、記念事業の実施に取り組む。また、令和7年度に実施する記念事業の検討を行う。	令和6年度に決定した事業計画に沿って、記念事業を実施する。
令和6年度で対応する(した)もの	令和7年度以降で対応するもの				
市制施行20周年記念式典を開催するほか、市勢要覧の作成、記念事業の実施に取り組む。また、令和7年度に実施する記念事業の検討を行う。	令和6年度に決定した事業計画に沿って、記念事業を実施する。				

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
進捗度合		A		
事業展開		継続(現状維持)		

【履歴】

1次評価者	政策部 広報秘書課 秘書GL 平形 義朗
最終評価者	政策部 広報秘書課長 末崎 照美